

おすすめコース：

メンフィス、ナッシュビル、テネシー州南西部とノースカロライナ州西部の山々

テネシー州のメンフィスとナッシュビルは音楽の都です。歴史あるスタジオや音楽の博物館、ライブパフォーマンスを見学したら、音楽に合わせてダンスをしたり歌を歌いたくなったりするかもしれません。その後は、テネシー州チャタヌーガとノースカロライナ州アッシュビルの山間の町を訪れてのんびり過ごしましょう。そこには有名な見どころ、風光明媚なドライブ、息を呑むほど美しい山の景色、クラフトビールが待っています。

テネシー州メンフィス

お勧め滞在日数：2~4 日間

音楽好きなら一度は訪れたい街メンフィスでは、サンスタジオ（Sun Studio）を見学しましょう。ここは、B. B. キングやエルビス・プレスリーといったブルースやロックのレジェンドたちが初期のヒット曲を録音したスタジオです。グレースランドでは、プレスリーの足跡を辿ることができます。一方、スタックス・アメリカン・ソウル・ミュージック博物館（Stax Museum of American Soul Music）では、ソウルやゴスペルの原点に触れることができます。オーティス・レディングをはじめ、スタックスレコードに在籍していたアーティストにちなんだ品が展示されており、アイザック・ヘイズが所有していたゴールドプレートのキャデラックも飾られています。

メンフィスの現代の音楽を聴いてみたいなら、ビールストリート（Beale Street）に行ってみましょう。街角のあちらこちらから生演奏が聞こえてくるばかりか、バーベキューのおいしいそうな匂いも漂っています。約100軒のレストランで、下味のスパイスが効いたリブやスモーキーな薫りのブルドポークサンドイッチをはじめとする地元の名物料理を味わうことができます。

メンフィス動物園（Memphis Zoo）では楽しい1日をお過ごしください。ここにはアメリカにいるジャイアントパンダのうちの2頭が飼育されています。

テネシー州ナッシュビル

お勧め滞在日数：2～4 日間

ナッシュビルもテネシー州のもうひとつの音楽の聖地です。カントリーミュージック殿堂博物館（Country Music Hall of Fame and Museum）では、レコーディング資料、タッチスクリーン、思い出の品を通して、カントリーミュージックのルーツから現在までを紹介しています。ドリー・パートンなどのアーティストがレコーディングに使ったRCAスタジオB（RCA Studio B）も見学できます。

グランド・オール・オプリ（Grand Ole Opry）は、カントリー界の現在のスターによる演奏を鑑賞できる場所です。かつてオプリの公開生放送の会場に使われていた歴史ある教会の建物、ライマン公会堂（Ryman Auditorium）では、さまざまなジャンルの音楽のコンサートが開催されています。

近くにあるフリスト・センター・フォー・ザ・ビジュアル・アーツ（Frist Center for the Visual Arts）では、新しい展示が定期的に行われています。アールデコ建築の建物はそれだけでも一見の価値があります。

お腹が空いたら、「ミート・アンド・スリー」のレストランを探しましょう。素朴な料理が並ぶメニューから、肉料理1品、サイドディッシュ3品を選ぶことができます。黄金色に揚げたフライドチキン、コーン、クリーミーなマッシュポテト、豚肉のカラードグリーン包みは特にお勧めです。

テネシー州チャタヌーガ

お勧め滞在日数：2～3 日間

ルックアウト山（Lookout Mountain）には、チャタヌーガの3つの見どころが集まっています。庭園とおとぎの国があり、7つの州のパノラマビューが見えるロックシティ（Rock City）、洞窟ツアーで地底の滝を見学するルビーフォールズ（Ruby Falls）、そして、距離は短いものの、傾斜の急なインクライン鉄道（Incline Railway）です。

チャタヌーガのテネシーバレー鉄道（Tennessee Valley Railroad）は、歴史的な線路と南北戦争前のトンネルを通り、さらに長い距離を走る列車です。

また、テネシー水族館（Tennessee Aquarium）では、バタフライガーデンからキツネザルの森まで散歩しましょう。ハンター・ミュージアム・オブ・アメリカン・アート（Hunter Museum of American Art）も訪れる価値があります。築100年ほどの大邸宅に、鉄鋼とガラスでできたモダニズム構造を組み合わせた折衷建築をみれば、どのような作品が展示されているか察しがつきそうなものですが、植民地時代からアンディ・ウォーホルのポップ・アートムーブメントに至るまで、充実したアメリカン・アートのコレクションが収蔵されています。

ノースカロライナ州アッシュビル

お勧め滞在日数：2～3 日間

アッシュビルは、アメリカで最も風光明媚なドライブを楽しめるブルー・リッジ・パークウェイ（Blue Ridge Parkway）の中間地点に位置する町です。パークウェイ沿いに車を走らせると、山々の雄大な景色が目に飛び込んできます。ハイキングのトレイルの起点があり、乗馬などのアウトドアアクティビティを楽しむことができます。

このパークウェイは、250室を擁するフランスルネッサンス様式の邸宅、庭園、ワイナリーがあるビルトモアエステート（Biltmore Estate）、サザン・ハイランド・クラフト・ギルド（Southern Highland Craft Guild）のメンバーが作品の実演と販売を行っているフォークアートセンター（Folk Art Center）といったアッシュビルの見どころをつなぐドライブルートです。

アッシュビルのダウンタウンは、有名なアッシュビルのグルメ文化を体験できる理想的な場所です。ギャラリーやクラフトビール醸造所のほか、地元の人が営むカフェなどがあり、有機栽培の食材にこだわる店も多いのが特徴です。実際に、アッシュビルにおける1人あたりの醸造所の数は、アメリカで3本の指に入るほどの多さで、100種類以上の地ビールを試飲することが可能です。アッシュビルを訪れたら、醸造所見学ツアーにぜひ参加してみてください。

アメリカ旅行のヒントやアイデアが満載の
GoUSA.jp および thebrandusa.com/USAtripkit をぜひご覧ください。